

2つの組から式を求める問題 ②（方眼のみ）

なまえ _____

自分で式をつくって、方眼にグラフをかく

ひづけ _____

表は自分でかいてよい。式をつくって、方眼にグラフをかいてもよい。答えは式かグラフから求めよう。

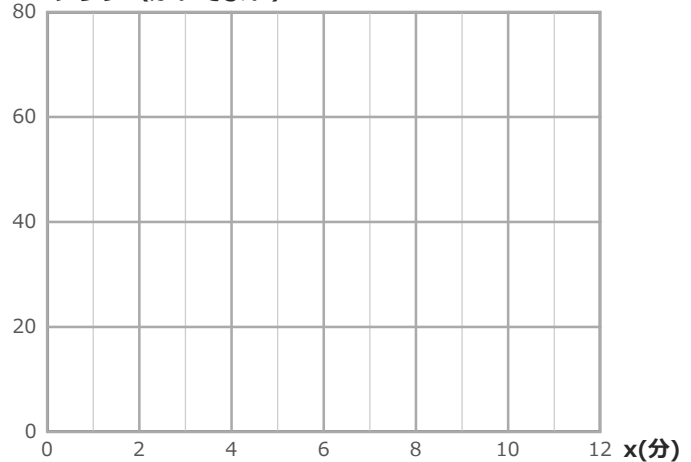
- ① 水を熱して、温度をはかりました。3分で34℃、7分で50℃になりました。 y を x の式で表し、11分のときの温度を求めなさい。

(1) x は (_____) y は (_____)

- (2) 表・式をつくる（表は自分でかいてよい）
(3) 答えの値を求める（グラフを使ってもよい）

(4) 答え

y (℃) グラフ（かいてよい）



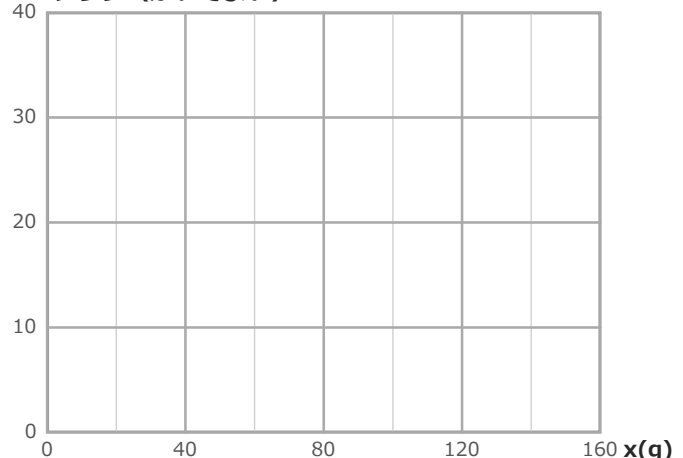
- ② ばねにおもりをつるします。40gで19cm、100gで28cmになりました。 y を x の式で表し、160gのときの長さを求めなさい。

(1) x は (_____) y は (_____)

- (2) 表・式をつくる（表は自分でかいてよい）
(3) 答えの値を求める（グラフを使ってもよい）

(4) 答え

y (cm) グラフ（かいてよい）



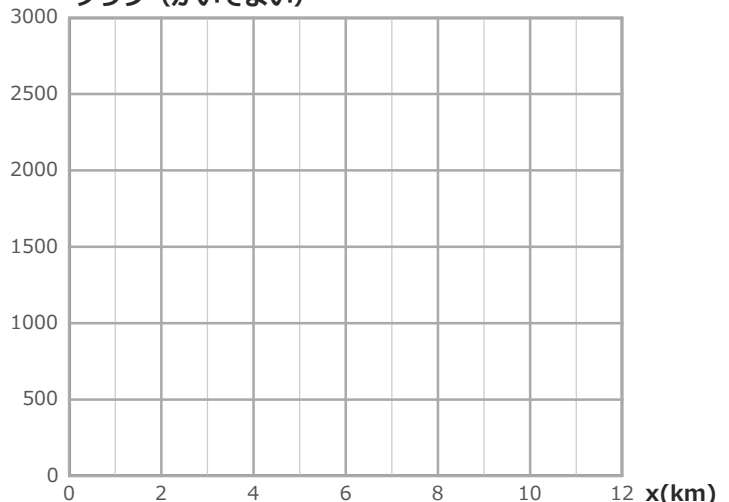
- ③ 電車の運賃は、2kmで800円、6kmで1600円です。 y を x の式で表し、10kmの運賃を求めなさい。

(1) x は (_____) y は (_____)

- (2) 表・式をつくる（表は自分でかいてよい）
(3) 答えの値を求める（グラフを使ってもよい）

(4) 答え

y (円) グラフ（かいてよい）



2つの組から式を求める問題 ②（方眼のみ）【こたえ】

なまえ _____

こたえ・考え方・先生へ（配る前に外す）

ひづけ _____

① 熱した時間をx分、水の温度をy℃とする

x(分)	0	3	7	11
水の温度 y	22	34	50	66

$$y=4x+22$$

2つの組から式をつくる

$$a=(50-34)\div(7-3)=4$$

$$34=4\times 3+b \text{ より } b=22$$

$$x=11 \text{ のとき } y=4\times 11+22=66$$



確かめ 11分のとき $4\times 11+22=66$ ℃。3分でも $4\times 3+22=34$ ℃ で合う

答え $y=4x+22$ 、66℃

考え方 2つの組から、 $a=(50-34)\div(7-3)=4$ 。b=x=0のときのyで、 $34=4\times 3+b$ より22。

② おもりの重さをxg、ばねの長さをycmとする

x(g)	0	40	100	160
ばねの長さ y	13	19	28	37

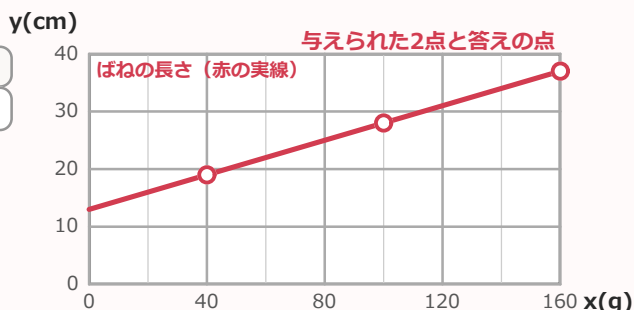
$$y=0.15x+13$$

2つの組から式をつくる

$$a=(28-19)\div(100-40)=0.15$$

$$19=0.15\times 40+b \text{ より } b=13$$

$$x=160 \text{ のとき } y=0.15\times 160+13=37$$



確かめ 160gのとき $0.15\times 160+13=37$ cm。40gでも $0.15\times 40+13=19$ cm で合う

答え $y=0.15x+13$ 、37cm

考え方 2つの組から、 $a=(28-19)\div(100-40)=0.15$ 。b=x=0のときのyで、 $19=0.15\times 40+b$ より13。

③ 乗った道のりをxkm、運賃をy円とする

x(km)	0	2	6	10
運賃 y	400	800	1600	2400

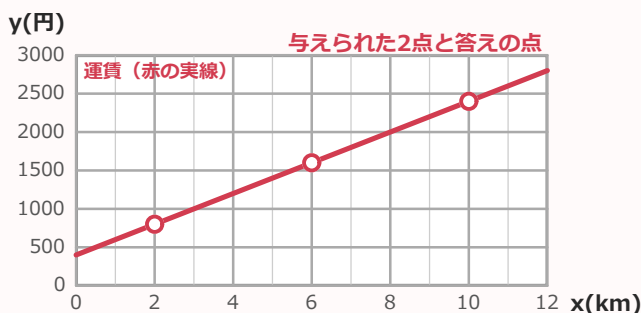
$$y=200x+400$$

2つの組から式をつくる

$$a=(1600-800)\div(6-2)=200$$

$$800=200\times 2+b \text{ より } b=400$$

$$x=10 \text{ のとき } y=200\times 10+400=2400$$



確かめ 10kmのとき $200\times 10+400=2400$ 円。2kmでも $200\times 2+400=800$ 円 で合う

答え $y=200x+400$ 、2400円

考え方 2つの組から、 $a=(1600-800)\div(6-2)=200$ 。b=x=0のときのyで、 $800=200\times 2+b$ より400。

先生へ

- ・つまずきやすい所: 表をかかずに、2つの組を方眼に点で打ってから直線を引き、式の値と見比べて、答えを確かめられない。
- ・表をかかずに式が立たないときは、x=0、1、2のときのyを順に書かせる。ふえ方(a)とはじめの値(b)が見える。
- ・式で解いても、グラフから読んでも正しい。表・式・グラフが同じ答えになっているかを確認させる。
- ・答え面は、配る前に外してください。白黒で印刷でき、複数の線は実線・点線・点々で見分けられます。